

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
お読みになられた後は、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

施工業者様へ

施工完了後、必ずお施主様にお渡しください。

ご購入者様へ 弊社は、製品の品質・性能の向上に努めていますが、使用される状況や環境により誤作動や故障を発生する可能性があります。弊社製品をご使用いただく場合は、誤作動や故障により、生命・安全・財産が侵害されることのないようご購入者様の責任において、正しく取付け・取扱いいただきますようお願いいたします。

施工者様へ

取付け前に、必ず本書をお読みください。

取付説明書

取付上の注意事項

- 開梱後、必ず梱包内容をご確認ください。
- 本製品が取付け可能であるかお確かめください。
- 取付の手順を守り、取付保守を行ってください。
- 本製品は、室内専用です。屋外および浴室内部などの水のかかる場所へは取付けしないでください。



- この商品は、木質床材・木質内装ドア専用の商品です。じゅうたん・クッションフロア等の軟質床材、金属ドアへの取付けはできません。
- 扉付金具は、必ず建て付け調整後に取付けてください。
- 必ず取付治具を使用して取付けてください。扉付金具、床付金具の取付けが正確でないと誤作動、破損の原因になります。
- 床付金具のプレートを無理に引き上げないでください。故障や破損またはケガの原因となる恐れがあります。
- このドアストッパーの扉付金具は2点、床付金具は3点止めです。必ず3点(または2点)ともネジのきく、下地のある場所を選んでしっかり取付けてください。取付に不備があると事故の原因になります。
- 取付ネジは付属のネジをご使用ください。付属のネジ以外を使用する場合は、製品の形状、使用状況や環境を充分考慮の上、製品の故障やケガの原因にならないよう行ってください。
- インパクトドライバー等は使用しないでください。取り外しができなくなる恐れがあります。
- 製品の本体に使用しているネジは鋭利です。幼児の手の届かない所へ保管してください。放置しているとケガをする恐れがあります。
- 製品ごとに寸法のバラツキがありますので精度の高い寸法を要求される場合は弊社までお問い合わせください。
- 取付後は、必ず各パーツのガタツキや勘合状態の確認をして調整を行ってください。
- 製品の改造及び部品の追加や部品を変更して使用しないでください。故障や破損またはケガの原因となる恐れがあります。

お施主様へ

ご使用前に、必ず本書をお読みください。

取扱説明書

取扱上の注意事項

- 本製品は、室内専用です。屋外および浴室内部などの水のかかる場所へは取付けしないでください。
- ドアストッパー以外の用途では使用しないでください。



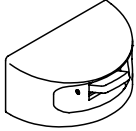
- 本製品の用途以外の使い方をしないでください。部材が壊れ事故の原因となります。
- 本品に乗ったりしないでください。製品が外れてケガをする恐れがあります。
- 本体の固定が緩くなった場合、必ず取付け直してください。そのままご使用になると製品が外れてケガをする恐れがあります。
- ネジが緩んだ場合、締めなおしてください。そのままご使用になると製品が外れる原因となります。
- 定期的に点検しネジを締め直しても、本体の固定が緩くなった場合には、場所を替えて付け直してください。
- 製品の改造及び部品の追加や部品を変更して使用しないでください。故障や破損またはケガの原因となる恐れがあります。

お手入れの方法

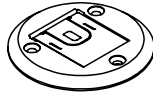
- 製品の表面は定期的(月1~2程度)に水を含んだ柔らかい布で拭いてください。
- アルコール、シンナー等の有機溶剤や酸性、アルカリ性の洗剤、クレンザー等の使用は変色、材質劣化の原因となりますので、避けてください。
- 金属たわしやナイロンたわし等は、傷がつくので使わないでください。

梱包内容

扉付金具
(1個)



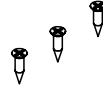
床付金具
(1個)



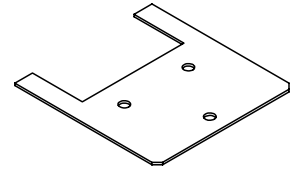
トラスビス
(3.5×14/2本)



皿ビス
(3×15/3本)



取付治具
(厚紙/1枚)

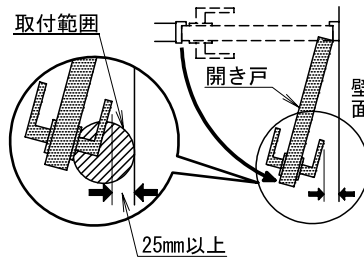


取付方法

① ドアストッパーの 取付位置を決める

- 開き戸の最大開放位置（ハンドルが壁にあたる、または開き戸とドア枠があたる等）より25mm以上手前でドアストッパーが作動する位置に取付けます。

※図は、〔右吊り元〕で表現しています。
〔左吊り元〕の場合は、位置が逆になります。



② 扉付金具を取付ける

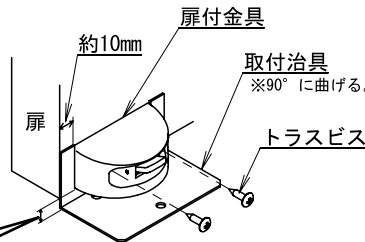
- 取付治具を使用し右図を参考に下記の推奨寸法で下穴をあけた後扉付金具を扉面に取り付けてください。
(取付ビス：3.5×14トラスビス)

推奨下穴寸法 φ1.5~2(mm)

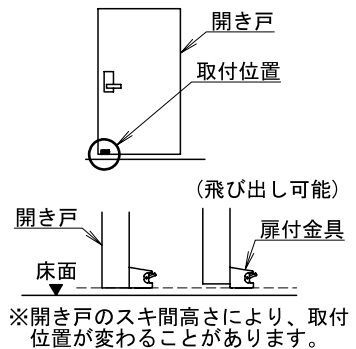
※扉付金具は裏面のシールをはがし扉に仮固定できます。

取付治具を使い床面より8mmになるよう取付けてください。

※取付位置が適正でないと、プレートが正常に作動しないことがあります。



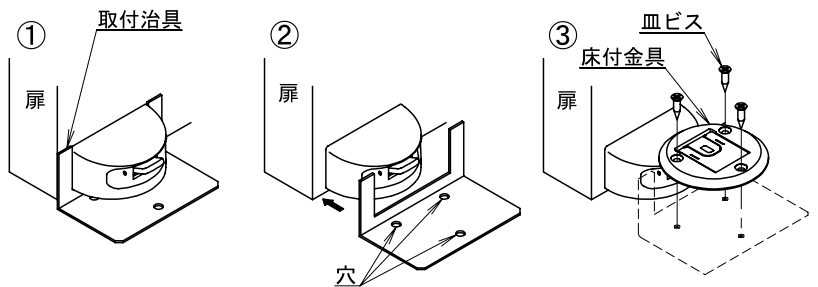
取付位置について



③ 床付金具を取付ける

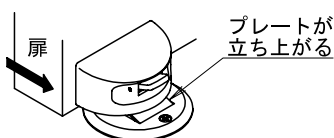
- 扉を止めたい位置まで開き取付治具をセットしてください。(右図①)
- 取付治具を固定し扉をずらして治具の穴位置にしるしを付けてください。(右図②)
- しるしを付けた位置に下記の推奨寸法で下穴をあけた後床付金具を床面に取り付けてください。(右図③)
(取付ビス：3×15+皿ビス)

推奨下穴寸法 φ1.5~2(mm)



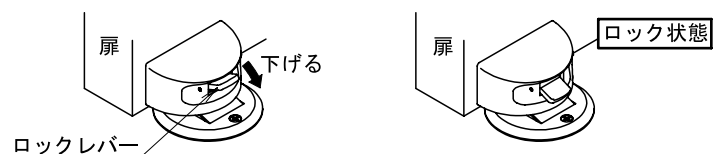
使い方

- 扉付金具が床付金具の上にくると、床付金具のプレートが磁気的作用で立ち上がり、開き戸をそれ以上開かないようにします。



ロック方法

- ① 扉が止まる位置まで開いてください。
- ② ロックレバーを下げてください。
- ③ 扉を閉める方向に軽く押してロックされているか確認してください。
※ロック解除はロックレバーを上げてください。



⚠ 注意

- 開き戸の開く速度が速すぎると作動しなかったり、部品が破損するおそれがあります。

⚠ 注意

- ロックレバーは手で操作してください。
- 開き戸を閉める時は必ずロックレバーを上げてください。